

令和6年度入学式 2024年4月9日(火)



J-COMホール八王子にて、午前10時より開催されました。あいにくの雨ではありましたが、満開の桜が新入生と保護者の方々を迎えてくれました。

今年度は、在校生も全員会場に入ることができ、コロナ禍を脱出できたことが実感できました。

まず、校長先生から中学と高校の新入生に入学許可が与えられました。みんなの引き締まった表情が印象的でした。

学校長式辞

校長先生からは、「学ぶことの意義」についてのお話がありました。「世のため、人のためになるように、知識・技能を身につけ、思考力・判断力・表現力を磨いていって欲しい」と語られました。

コロナ感染症対策で身を削って働かれた医療関係の方々、ディズニーリゾートにいらっしゃる人々に最高のおもてなしをされるキャストの方々等

の例も出されて、私たちがこれから学ぶ意義をわかりやすく教えていただきました。

最後に、「今年度の入学生は創立100周年の年(2026年)に卒業する学年です。この出会いを大切に、共にこの節目の年を祝いましょう。」という言葉で締めくくられました。



歓迎の辞 答辞

3年生の生徒会長・江間あいさんから「全校生徒66名の学校です。学年の枠を越えて、様々な行事をし、思い出を作っていきます。春には山梨での宿泊行事が、初夏には体育祭が、秋には文化祭といった心躍る行事が行われます。その際には、先輩や先生方と

しっかり交流していきましょう。一生の宝物になります。」という言葉が新入生に贈られました。

子実践中学校の生徒として誇りをもち、責任感のある行動をとり、努力し続けることを約束してくれました。

学級通信も配付され、初めてのショートホームルームが開かれました。翌日からいよいよ学校での生活が始まります。



新入生代表・西村幸奈さんが歓迎の言葉に答えました。これから始まる中学校生活で、大切にしていきたいことを二つ、「あきらめずに挑戦し続けること」、「先輩や先生方、仲間との良い出会いを大切にすること」を挙げ、最後に、八王

